

&lt;支部・準支部だより&gt;

## JDSの仲間たち

No.43 神奈川鎌倉準支部  
DS虹の子会

## ● おゆみ

1984年春に誕生した「DS虹の子会」は今年で結成35年となりました。その誕生には多くの困難、努力や献身、そして子どもたちへのあふれる愛情の物語がありました。DS虹の子会の前身は「ダウン症児訓練施設の親の会」でした。鎌倉の地に開設されたこの施設は幼いダウン症の子を持つ親たちにとってまさに希望の灯でした。しかし突然の解散に直面、全会員団結のもと自主運営の形で「虹の子会ダウン症児養育センター」を発足させました。以後約20年にわたり療育施設運営を続けながら、子どもたちの成長に合わせ、時に応じた活動のあり方を模索しつつ作業所開設のためにも奔走しました。そして1993年4月に療育センターの分室に作業所開設を果たした後、2004年に親の会としては作業所運営から手を引きました。

15年たった現在は会員相互の学習や情報交換、親睦・交流の場として和やかに活動しています。『嬉しい時、困った時、辛い時に話ができる、聞いてくれる仲間がいる…そんな場所でありたい』と考えています。

## ● 活動

定例会は特に設けていませんが、子どもたちが在籍する地域活動支援センターで月1回開設する喫茶室には、会員が何となく集まりお茶とケーキとともにおしゃべりを楽しんでいます。このような会合をもう少し発展させられたら、とも考えています。大きな事業としては年1回開催の講演会（学習会）があります。ダウン症研究に携わる医療関係の方、行政特に福祉政策に詳しい方や長く療育相談に関わっていらっしゃる方々を講師にお招きして会員以外にも参加を呼びかけて行っています。

## ● 会長より



急逝された前会長（渡辺武彦氏）の後を継いで28年、様々なことがありました。現在は公益財団法人日本ダウン症協会の理事として10年余りが過ぎ、ダウン症のある次男のおかげを感謝している毎日です。

DS虹の子会が療育センターの自主運営を始めた当時から地域の方々とはバザーを開催しました。職員と一緒に鎌倉市内の在宅障害者をなくす運動「ふれあいの場」に参画したことが作業所の開設につながったと思っています。

- ◆設立年度：1984年
- ◆支部長：江上尚志
- ◆会員数：11家族
- ◆ご本人の年齢：8～47歳
- ◆対象地域：神奈川県鎌倉市、及び周辺の市
- ◆連絡先：yutenegami@gmail.com  
(江上)



地域活動支援センター喫茶室にて